
狂い愛

nakamura

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

狂い愛

【Nコード】

N8734U

【作者名】

nakamura

【あらすじ】

お兄ちゃんが大好きな妹”幸乃”。

幸乃は白百合中学3年生。兄、藕は如月高校2年生。

幸乃は一途に兄を思い続けていたが、最近兄の様子がおかしくて――？

気になった幸乃が見てしまった事とは――？

15歳未満観覧禁止 観覧後の責任は一切置いません。

巻：楽しい朝（前書き）

あらずじにも明記致しましたが、15歳未満観覧禁止とさせて頂き
ます。

一部グロテスクな表現が有ります。 苦手な方はご遠慮ください。
その際の責任は一切置いません。

最初なので、まだ朗らかです
でわ どーぞっ（*、*）ノ

き・楽しい朝

いつもと変わらない毎日。

幸せだったはずの朝がやってくる。

「お兄ちゃんっ 起きてよぉ〜 朝だよっ」

「んー…… 寝み……」

「ほらっ！ さっさと起きるっ！ でないと……」

悪戯するよ……？

人差し指を顔の前に、口の先を少し吊上げ怪しい笑みを見せた。

「出来るもんならやってみろぉ〜……すーすー」

「ほーらっ ちゅー ってしちゃうぞっ」

「あぁー……」

「……むー……（安受けしか……さ
れてないよなぁ……」

……
寂しいけど……お兄ちゃんの寝顔可愛いなぁ……

ってゆーか、コレ チャンスじゃない？ キスのお許し出
てるわけじゃん！」

少しづつ近づいて行くー！

「・・・近くで見ると、／／／／」

(あと少し・・・)

「ん。」

「あつ起きたっ？ (あああゝ あと一寸だったのに)

もう、本当に可わ っ じゃなくて、世話

焼かせてーっ！」

「すまんすまん・・・。 ふあああー」

大きな欠伸を何回かすると

「起こしてくれて、サンキューな。」

ポンポン。

優しく頭を叩く。

「・・・／／／／」

無意識だから。 反則。

(でも、こう言うことしてくれるのも・・・ 妹だからなのか
な？

そんなの・・・でも、そうだったら・・・

・・・)

「幸乃？」

「っ 何でもないっ！」

「朝ご飯出来てるから、早く下りてきてね。

2度寝したら、許さないぞっ！……！」

「はいはい。すぐ行くよ」

「朝ご飯食べた？ んじゃっ 学校行くよっ！」

「はいはい。っーかわざわざ一緒に行かなくても良いじゃん」

「ん？」（無言の圧力）

「……………サーセン。」

「私、先外に行って待ってるからっ！」

「ああー」

（一緒に行くっって言うてるのは お兄ちゃんとかちょっとでも一緒に居たいからじゃん。

もうちょっと 乙女心を分かって……って、お兄ちゃんには無理かっ）

「幸乃ーっ！」

「お兄ちゃん！」

「遅くなってごめんな」

「ううんっ！ 大丈夫っ 学校いこっ」

「ああ、」

(でも、そんな鈍感なところもだあいすきっ?)

ずうっと、好きで愛してて、大好き大好き大好き大好き

大好き大好き

狂おしい程に—————。

巻：楽しい朝（後書き）

どうでしたでしょうか？

お読み頂き有難う御座います

ご感想お待ちして居ります。

次回もどうぞ宜しくお願い致しますっ）・・（

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8734u/>

狂い愛

2011年7月24日02時59分発行